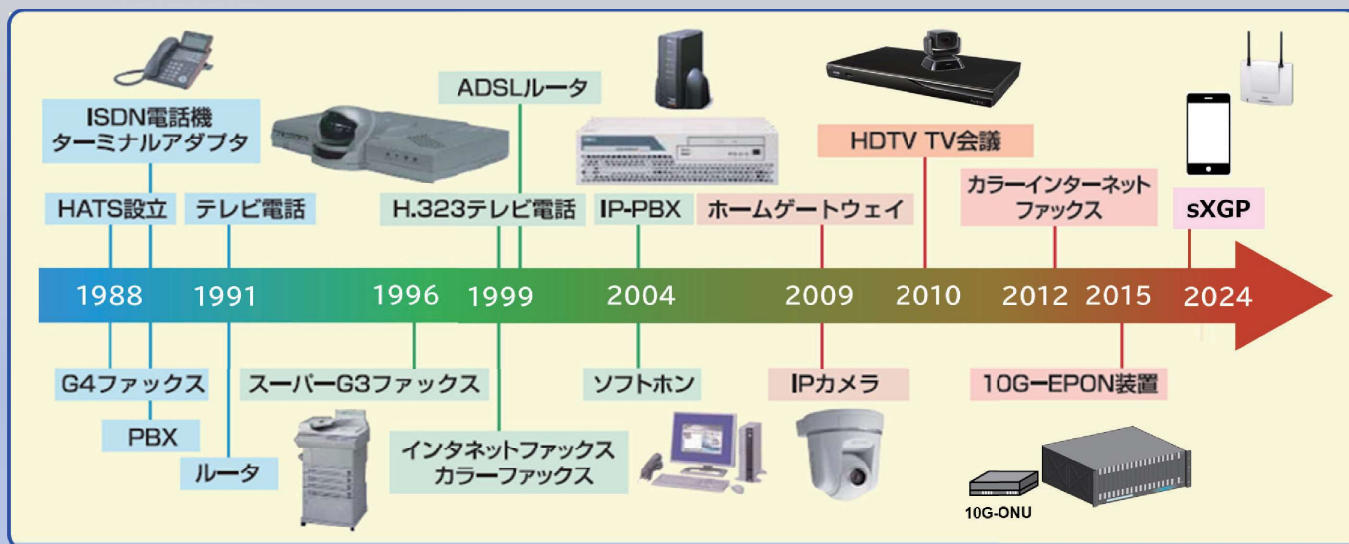


HATSの成り立ち

1988年に、ISDN関連機器の相互接続性を確保するため、当時郵政省（現在の総務省）で発足いたしました
 2001年に、総務省からCIAJに移管され、接続試験も、時代の技術トレンドやネットワークの変遷に則した製品による接続試験を継続的に実施しています

相互接続試験の変遷



相互接続試験の実績

各会員企業が市場の技術トレンドに則した製品を持ち寄り相互接続試験を実施し
 HATS発足後36年間で **累計1,628機種** の接続試験実績（2024年4月時点）

